

町民インタビュー ～いきいきシニアライフ～

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX0495-74-1156

自分らしく 住み慣れた町で暮らす！



しまかた まつこ
嶋方 松子さん 90歳

現在の生活は？

体調も回復し、入院前と同じようにできることは自分でやっているので、毎日忙しく過ごしています。友達との買い物や趣味の御詠歌、町の体操教室にも参加しています。体操教室には参加し始めてから20年位になります。長く続けられているのは、一緒に参加している友達のおかげだと思うので感謝しています。



今までの生活は？

群馬県で生まれ、父親の仕事の関係で神川町に転居してきました。神川町出身の夫と結婚し2人の息子を育てました。夫が8年前に亡くなってからは一人暮らしをしています。じっとしているのが好きではないので、庭の手入れや趣味活動と、毎日忙しい生活を送っていました。

これからの目標は？

住み慣れた家で、友達や近所の方とおつきあいを続けながら生活をしていきたいです。夏には家の前にカワセミが飛んでくるのを眺めたり、お正月に家族が集まる時に料理を振舞ったり、当たり前にしてきたことをこれからも続けていきたいです。



介護保険利用のきっかけは？

H30年に泌尿器の病気で入院し、退院後は次男の家（県南）で静養していましたが、住み慣れた神川町に戻りたいと強く思っていました。息子たちは、一人暮らしに戻ることを心配しましたが、自分で頑張りたいし、今まで通り何でもしたいと家族に伝えたところ転ばないようにするために、手すりを取り付けることを条件に自宅に戻ることに賛成してくれました。

母子愛育会を知っていますか？

問合せ 町民福祉課 子育て相談窓口 ☎0495-74-0205 FAX0495-77-2117

【母子愛育会とは】

歴史は古く、昭和8年12月23日上皇陛下誕生を機に、昭和天皇から伝達されたご沙汰書をもとに、昭和9年3月13日に創立されました。

神川町では昭和32年3月に発足し、各時代の社会情勢の変化など、それぞれの時代が抱える母子保健・福祉の課題に取り組み続け、様々な活動を通して地域の子育てを支えています。

【こんな活動をしています】

●ふれあいの広場

親子が、地域のお友だちと楽しく遊べる場として年4回実施しています。就学前のお子さんがいるご家庭が対象です。

（年間の活動）

- 5月 お花植え
- 7月 七夕まつり
- 12月 クリスマス会
- 3月 お別れ会

次回は以下の通り行います。
事前の申込は不要です。当日直接お越しください。
日時 3月18日(水)
午前10時～11時30分
場所 就業改善センター 2階

※12月「クリスマス会」の様子は、22ページ「わだいのひろば」に掲載していますのでぜひご覧ください！



●離乳食実習託児

お母さんが離乳食を作っている間、お子さんのお世話をしています。実習は年に4回実施されますが、全ての回において託児を実施しています。

●結核募金

令和元年度神川町募金総額 **32,119円**

毎年コスモスまつりで、結核予防を推進するために募金活動を行っております。皆様からご協力いただいた募金は、結核予防の普及活動や検診車の購入、発展途上国の結核対策支援などに使われます。



【私たちが子育てをお手伝いしています】

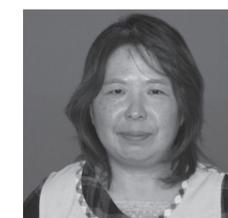
令和元年度は本部役員17名、連絡員41名の総勢58名で神川での子育てを応援しています。



会長・久保島さん

【コメント】

一緒に活動してくれる仲間を募集しています。



副会長・北嶋さん

【コメント】

親子で気軽に参加して下さい。



副会長・山口さん

【コメント】

若いママたちの子育てのお手伝いできて楽しいです。



副会長・西村さん

【コメント】

楽しい出会いの場所です。お待ちしております。